

ふくいの生協



福井県生活協同組合連合会

〒910-8557 福井市開発町第2号1番1(県民生協本部センター内)
TEL0776-52-8815 FAX0776-52-2050 Eメールアドレス kenren@fukuicoop.or.jp

2012年11月9日 No.97

<http://www.fukui.coop/kenren/>

福井県生協連合会

検索

海岸クリーンアップ

第16回
Coast Cleaning

9月1日・8日
鷹巣海水浴場・三国サンセットビーチ

福井県生協連では、『ナホトカ号重油流出事故』が起きた1997年から毎年、海岸クリーンアップ活動を実施しています。第10回を契機に一般県民や県内企業にも参加を呼びかけたところ、多くの一般県民や企業からもご参加いただけるようになりました。

第16回を迎えた今年は2会場(9/1鷹巣海岸、9/8三国サンセットビーチ)で総勢466人が海岸清掃に汗を流し、発泡スチロールや使用後の花火、空き缶、タバコの吸殻、流木など約100袋分のごみを回収しました。

近年は夏のシーズンを中心に地元の団体や他の企業・団体が頻繁に清掃活動をしているので、ごみの量は活動当初の3分の1程度に減少しています。ユニフォーム姿で毎年参加している野球少年は「暑いけど、海岸がきれいになるとうれしい」と笑顔で答えていました。

practice report

日本協同組合学会・福井大会が開催されました

生協、農協、漁連、森連が地域シンポジウムで実践報告

福井県協同組合連絡協議会として日本協同組合学会・福井大会(9/29.30)に協力し、30日に開催された地域シンポジウムでは各協同組合が実践報告を行いました。生協では『地域の暮らしを支える買い物弱者支援と地産地消の取り組み』と題して福井県民生協の竹生理事長が報告し、その後協同組合関係者が高齢化など時代の変化に対応した協同組合の役割について話し合いました。

11/15 から

「生協ボランティア月間」が始まります。

福井県内生協のボランティア活動の一環として今年も「生協ボランティア月間」に取り組みます。古切手、書き損じはがき、外国コイン、ベルマーク、ロータスクーポンを集めますので、ご協力ください。集まった収集物は福井県ボランティアセンターなどを通じて、収集ボランティア団体からコレクターなどに売られて換金されます。売上金が福祉活動に活用されます。

9月福井県議会において、

「集団的消費者被害回復に 係る訴訟制度の制定に関する 意見書提出を求める陳情」が採択されました。

福井県生協連合会と消費者支援機構関西 (KC's)との連名で提出していた「集団的消費者被害回復に係る訴訟制度の制定に関する意見書提出を求める陳情」が、9月福井県議会において採択されました。

集団的な消費者被害救済のための損害賠償請求を特定適格消費者団体が訴訟を起こせる新たな制度の創設をめざして、現在消費者庁が成案化をすすめています。福井県生協連合会が福井県議会に提出した陳情は、この法案が早期に成立できるよう地方議会から国へ意見書を提出するよう求めたものです。

採択された陳情を踏まえ、福井県議会として以下の内容の意見書を国に提出することとなっています。

- ①集団的消費者被害回復に係る訴訟制度について、国会での審議、議決を経て、早期にその創設を図ること。
- ②同制度の実効性を確保する観点から、手続追行主体となる特定適格消費者団体への必要な支援を具体化すること。



開催予告

第3回 地方消費者グループ・フォーラム in 北陸

～語り合おう！安心安全な生活～

今年は福井で
開催されます！

消費者団体をはじめとした多様な主体が消費生活に関する問題に関して認識を深め、交流・連携して共に課題に取り組むため、消費者団体・グループなどが情報交換や意見交換を行う「交流の場」としての「地方消費者グループ・フォーラム」が、2010年度より全国8ブロックで開催されています。

北陸ブロックでは金沢、富山に続いて今年は福井市内で開催されることとなりました。北陸3県の消費者団体・行政で結成された実行委員会事務局を福井県生協連が担います。



日 時 2013年3月4日(月) 13:30~16:45 場 所 福井市 AOSSA(アオッサ)8階 県民ホール

弁護士・消費生活アドバイザーによる くらしの相談会を開催します!

無料

事前予約による個別面談相談(おひとり30分程度)です。

些細なことでもお気軽にご相談ください。専門家がアドバイスいたします。

日 時	会 場	対 応 者
11月17日(土) 10時~16時	ハーツつるが	弁護士
12月 1日(土) 10時~16時	ハーツはるえ	弁護士
1月26日(土) 10時~16時	ハーツ羽水	消費生活アドバイザー
2月16日(土) 10時~16時	江守きらめき	消費生活アドバイザー
3月16日(土) 10時~16時	ハーツさばえ	消費生活アドバイザー

主催 福井県生協連、福井県民生協、(公社)ふくい・くらしの研究所
後援 福井県

お問い合わせ・予約受付

0776-52-0626 (公社)ふくい・くらしの研究所

アドバイザー相談事例

衣・食・住全般に関するご相談、年金・ライフプランなどくらしに関するご相談。契約トラブルなどに関するご相談など。

弁護士相談事例

家族間の問題(相続、親権、後見、離婚など)、契約トラブル、金銭トラブル、損害賠償請求、借金・多重債務、職場のトラブル(セクハラ、パワハラ、超過労働、賃金不払いなど)、不動産・借地借家などに関するご相談など。

福井県県民安全課との 懇談会開催



月 日 8月10日(金)

会 場 福井県民生協 宝永きらめき 2階会議室

福井県生協連では、生協担当課である福井県県民安全課との懇談会を毎年1回開催しています。今年は地方消費者行政や国際協同組合年を主なテーマに、福井県内における国際協同組合年の取り組みおよび各生協の事業・活動説明などを行い、生協への理解を深めていただきました。

Joint session holding

第24回 近畿地区生協・行政合同会議開催

月 日 8月31日(金)

会 場 大津市 琵琶湖ホテル

近畿地区7府県(兵庫・大阪・京都・和歌山・奈良・滋賀・福井)で構成している近畿地区生協府県連協議会が、近畿厚生局および各府県行政との懇談会を開催しました。「協同組合がよりよい社会を築きます～今年は国際協同組合年です～」をテーマとし、特別報告として関西大学商学部副学部長の杉本貴志教授に『協同組合、生協への期待と役割～2012国際協同組合年を契機として～』と題してご講演をいただきました。



エコキヤップアートコンテスト入賞者への副賞として コーヒ商品贈呈 -福井県民生協福祉事業所が銅賞受賞!



去る10月13日に福井県社会福祉大会においてエコキヤップアートコンテストが行われ、福井県民生協大野きらめきが「2畳部門」に参加し、見事銅賞(3位)に入賞しました。

このコンテストは福井県ボランティアセンター内の実行委員会が主催しており今年で3回目です。エコキヤップアートの製作を通して、人と人との「つながり」を実感したり、その喜びや楽しさを共感する機会づくりとして実施しています。

受賞団体には賞状とともに福井県企業ボランティア・社会貢献連絡会の各企業から副賞として商品が贈られました。福井県生協連からは、コーヒージュースを各団体に贈呈しました。



会員生協の活動報告&予定案内

県庁生協指定店会35周年記念事業『特招会』を盛大に開催！

**福井
県庁生協**

9月22日(土)～23日(日)の2日間、福井県産業会館2号館に於いて、「特招会」を開催いたしました。

この特招会は、指定店会発足35周年を記念したイベントで、指定店自体の利用も厳しくなっている昨今ですが、5年後の指定店のあり方、指定店の存在価値を踏まえ、高品質・高性能な商品を組合員皆様に訴求することを目的としました。

2日間の来場者は千人を超える(一般来場者含む)、

会場内はとてもにぎわいました。

特に、「越前蕎麦打ち薦会(鯖江市)」の皆さんによる、蕎麦打ち実演コーナーにはたくさんの人々が集まり、名人達がそばを打つ姿に感動。これはもう芸術だとの声も聞こえてきました。

出展した指定店の各コーナーにも人だかりができ、お店毎の抽選などで大いに賑わった2日間でした。



**福井県
学校生協**

2012年度 第1回「全員利用運動」展開

2012年6月(6/22締)に展開致しました「全員利用運動」に対しまして、1,924名(前年比115%)のご利用とご協力を戴きました。

供給金額も、3,139,896円(前年比133%)、供給数も2,915個(前年比116%)となり、非常に大きな結果となりました。

平成23年度に引き続き、平成24年度の「全員利用運動(年3回)」につきましても、日生協が後援しております被災地3県(宮城県、岩手県、福島県)の学校へ図書を寄贈する「学校図書館けんきプロジェクト」に参加し、平成24年7月31日に **94,196円** (供給金額の3%)と学生協から**5,804円**を併せて**100,000円**を、日本生活協同組合連合会へ拠出致しました。



菅浜生協

千の炎のなかで 8月25日(土) 千灯祭開催

恒例の千灯祭が8/25(土)、神社広場にて開催されました。

当日は区内外や帰省客等で賑わい家族連れが楽しそうにどうしみに火をつけ、子供達も射的、ヨーヨーすくい、金魚すくい等に歓声を上げていました。全て踊りでは音頭取りも高齢に達しており後継者を育てていく事が必要になっています。

また、当生協の出店ではジュース、ビールがほとんど売り切れお陰様で「盛況」でした。

お楽しみ抽選会では高田理事長が「生協賞」の抽選を行い、豪華賞品(?)に笑顔が溢れています。

音頭取りや太鼓の音、子供たちの声が夜空に響きわたり、今年も又ひとつ夏が過ぎていきました。

祝番の方々や壮年会、区役員、関係者の皆様本当にお疲れ様でした。



2012年 会員生協総代会議案書 ダイジェスト

**福井県
労済生協**

「第54回福井県労済生協 通常総代会」および 「第3回全労済福井県本部 代表者会議」開催 2012年7月30日(月) ユニオンプラザ福井



「第54回福井県労働者共済生活協同組合通常総代会」「第3回全労済福井県本部代表者会議」では、すべての議案が承認されました。承認された主な議題は以下のとおりです。

《第54回福井県労働者共済生活協同組合通常総代会》

1. 2011年度事業概況

(1) 加入状況	127,573件	404,447口
(2) 給付状況	1,396件	10,977,000円
(3) 出資金状況	(組合員数)	116,689人
	(出資金額)	683,222,700円

《第3回全労済福井県本部代表者会議》

I. 福井県本部統合事業 2011年度～2012年度計画

(福井県本部ステップII) 2011年度事業報告および決算報告について

(I) 2011年度末契約状況について

- ・契約件数は346,682件(前年度比99.74%)となり、契約口数は27,887,251口(前年度比98.89%)となりました。

- ・特徴として、3セット共済(火災・交通・団体生命)と個人長期共済のマイナス伸長が期首より続いている、特にこくみん共済での年齢満了による減少が主な要因でした。

(2) 2011年度未給付状況について

- ・県本部全体の給付実績では、この一年間で14,444件(前年度比100.67%)、2,421,255,950円(前年度比109.13%)の共済金を支払いました。給付金額増加の要因は、火災共済・自然災害共済における風水害による給付の増加や、こくみん共済・個人長期共済における死亡事案給付ならびに個人長期共済における満期共済金給付の増加などによるものです。

